



日時	9月15日(木)～16日(金)
場所	宮城県本吉郡南三陸町
参加人数	22名(男性16名、女性4名、事務局2名)

● 活動内容



初日および2日目とも、志津川天王前地区で瓦礫の撤去および草刈りを行いました。

南三陸町災害ボランティアセンターはNPOが中心となって運営されています。そのため、他の地域とは若干システムが異なり、事前に個人ボランティアから選出された経験豊富なチームリーダーの指揮のもとで作業を行いました。

南三陸町は、街全体が甚大な被害を受けており、瓦礫が片付いていないエリアも多く見られます。この地域の被害の大きさは、復興への遠く険しい道のりを考えさせられる光景でした。だからこそ、まだまだボランティアの手が必要であることを実感しました。



今回、被災者の方々と直接お会いする機会はありませんでした。しかし、チームリーダーから、この地区の震災当日の状況を知り、今後のさらなるボランティア活動の重要性をより強く感じました。